



本機は車から出力される「車速パルス」とGPSのデータをもとに設定した「車速補正係数」を利用して距離を算出しています。（全自動距離補正システム）

このシステムを利用して、地図画面上の自車マークと、実際の自車位置との誤差が自動的に補正され、現在地を正確に表示することができます。

ただし、次のような場合は、地図画面上の自車マークが実際の自車位置に表示されない場合があります。

- 初めて使用する場合
- 同じ車で、違うタイヤに交換した場合
- 同じ車で、タイヤをローテーションした場合
- 本機を別の車に載せ替えた場合

見通しの良い道路をしばらく（約30分）走行すると、自車位置の誤差が補正されます。

それでも自車位置が正しく表示されないときは、取り付け・配線を確認し、正しく接続されているようであれば、距離補正をリセットしてください。（右ページ）

走行時のお願い

オープニング画面が終了するまでは発進させないでください。平均時速 20 km 以上で見通しの良い場所を走行してください。

お知らせ

市街地などで渋滞・停車を頻繁にくり返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。3Dセンサーの補正完了まで、50 km ぐらいの走行を要する場合があります。車種によっては、補正処理を行っている間に速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、故障ではありません。

車速補正係数について

車速補正係数は車によって値が異なります。本機は、GPSのデータを用いて、それぞれの車に合った車速補正係数を自動的に設定します。また、タイヤの摩耗度や空気圧によっても値が変動するため、本機は常に車速補正係数を補正しています。

距離補正の精度（学習レベル）について

距離補正の精度は「学習レベル」で表され、レベル3が最も誤差の少ない状態です。

距離補正をリセットするには

取付チェック画面（14 ページ）で車速パルス、学習レベル、3Dセンサーをリセットしてください。

車速パルスをリセットするには



車速パルスがリセットされます。

パルスリセット を選ぶ

学習レベルをリセットするには



学習レベルがリセットされます。

レベルリセット を選ぶ

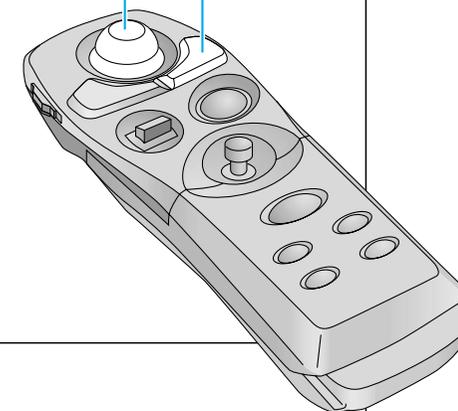
3Dセンサーをリセットするには



3Dセンサーがリセットされます。

センサーリセット を選ぶ

ジョイスティック/決定
メニュー



距離補正をリセットしたら...

- ① **現在地** を押して、現在地画面を表示させ、GPS信号を受信していることを確認してから、
- ② 見通しの良い道路をしばらく（約30分）走行してください。

走行中、自車マークが実際の自車位置と同じ場所に表示され、自車の動きと共に動いていれば、全自動距離補正システムは正しく働いています。